くみあいNEWS

第１５２５３号
2021年7月1日(木)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

2021年度第24回中央委員会報告

【日時】6月29日（火）17時15分～18時45分
【出欠】出席46人　委任52人　欠席0人
【議長】箕澤氏

Ⅰ.報告事項

1. 上部団体会議報告
・第38回中央執行委員会
・第39回中央執行委員会
・中央労使協議報告
2. 箇所労使協議報告
・臨時休業の実施について
・2021年7月度生産計画について
・2021年度2／四期要人員計画について
3. 専従者給与審議委員会報告
4. 政治活動委員会報告
・国民民主党2021年度「党員・サポーター」への登録要請について
5. 政策実現対策委員会報告
・和歌山労組政策実現実行計画について
6. 新型コロナウイルス感染症への和歌山労組の対応について（その7）
7. 中央での労使交渉に対する和歌山労組としての今後の取扱いについて

Ⅱ.協議事項

1. ＮＳＧＲカレンダー作成に伴う安全ポスターおよび安全標語の募集について
2. 連合「2021年生活アンケート」について

Ⅲ.審議事項

1. 和歌山労組第52期組織機構・財政検討委員会の最終答申に関する件
2. 2021年度2／四期合理化案件への対処方針に関する件
3. 和歌山県労働者共済生活協同組合「第64回通常総代会」およびこくみん共済 coop 和歌山推進本部「第4回代表者会議」対策に関する件

Ⅳ.その他

1. 7月度日程について

報告事項7件、異議なく承認
協議事項2件、異議なく承認
審議事項3件、満場一致で可決決定

中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します

臨時休業実施について

今般、鉄鋼需要の回復により、一部箇所における臨時休業の実施は終了することが連合会より了解されたが、和歌山地区においては、品種によって需要回復に差が出ている状況を踏まえ、引き続きライン余力が発生し雇用調整助成金の受給要件（生産要件・休業要件）を満たす和歌山地区（和歌山・海南）においては臨時休業を可能な範囲で継続する。一方で、和歌山地区（堺）においては受給要件を満たさないため臨時休業の実施を終了する。

【7月における和歌山地区の休業日について】

7月における和歌山地区（和歌山・海南）の休業日については以下の通りとする。

・7月　9日（金）、7月16日（金）

※8 月以降については、臨時休業の実施可否も含め、あらためて話し合いの場を持つこととする。

2021 年度 2／四期要人員計画について

（会　社）

当所の生産概況については、先に開催した経営委員会で説明した通り、対前期同様自動車および製造業向け鋼材需要は引き続き高水準となるが、能力に対しては依然として余力が継続する見込みである。

2／四期要人員計画については、油井管・ラインパイプ、自動車用鋼管の受注増に対応する一部工場のシフトアップを実施し、下記の通り要員改訂を行う。

和歌山地区の要人員状況については、第 1 高炉のバンキングに伴い一部職場では引き続き人員余力が発生するものの、整備部門を中心に要人員バランスがタイトとなっていることから、会社として必要な人員投入を引き続き行っていく。

また、7 月には、30 名の新入社員が各職場に配属されることとなるが、引き続き安全最優先の下、技能伝承の推進に取り組み、安定操業・安定生産に努める所存である。

1.　技能職要員改訂内容

所　属	項　目	要員増減	時　期
和歌山 中径製品工場	精整ライン Ｓ／Ｕ	+3	2021/7/1
海南 小径製品工場	精製ライン Ｓ／Ｄ	-1	2021/7/1
海南 冷間製管工場	精整ライン Ｓ／Ｕ	+8	2021/7/1

（組　合）

今回の要員改訂については、経営委員会の内容を踏まえると、油井管・ラインパイプ、自動車用鋼管の受注増への対応であり、必要な措置と判断することから、組合として会社提案内容について了解する。

会社は、整備部門を中心に要人員バランスがタイトとなっていることから必要な人員投入を引き続き行っていく旨を述べられたが、組合としても慢性的な欠員状態が続いていることに憂慮しているところである。整備部門の欠員は、所の安定生産に大きく関わることから、早急な対応が必要と考えている。整備部門は習熟に時間がかかることを踏まえ、先を見据えた計画的な採用を実施し、会社として欠員解消に向けて取組むよう求めておく。

新型コロナウイルス感染症への和歌山労組の対応について（その７）

1. 支部長会議の対応について

支部長会議は組合会館大会議室において対人距離を確保し、マスク着用の上で実施するが、テレワークの支部長は teams での参加も可とする。（堺・海南はＷｅｂ会議とする）

2. 中央委員会の対応について

所の基本方針に沿って開催するが、「参加者厳選、ＴＶ・Ｗｅｂ会議活用、消毒等の予防措置の徹底」を遵守すべく、出席者は中央委員 2 名（原則、支部長・副支部長）のみとし、出席できない中央委員については、委任による出席とする。（委任状の提出をお願いする）

3. 職場討議・職場説明会・ふれあい対話の対応について

多くの組合員が参加する行事は、所の基本方針に則り中止とするが、職場討議・職場説明会などの内容説明が必要な場合は、teams を用いて執行部から支部機関役員へ説明する。但し、teams での開催が困難な支部については参加人数を最小限に抑え、対人距離を十分に確保する等、感染対策を行ったうえで実施する事とする。

4. 青年女性部委員会の対応について

青年女性部委員会は引き続き資料の持ち回り開催とし、審議事項として決議が必要な議案がある場合は、書面決議での対応を行うこととする。

5. 当面の日程について

新型コロナウイルス感染症の政府ならびに会社の対応について見直しがあった場合は、組合の諸会議についても都度、開催方法を見直していくこととする。

ＮＳＧＲカレンダー作成に伴う「安全ポスターおよび安全標語」の募集について

1. 目的

労働災害の撲滅を目指し、組合員およびご家族を含めた安全衛生意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 募集要領

（1）安全ポスターについて

①対　　象

組合員とその同居家族（親子による合作可）による作品

②サ イ ズ

四つ切りもしくはB3 版タテ画き（縦 51ｃｍ×横 36ｃｍ）

③記入要領

ポスターに入れる文言等については自由とするが、必ず「ご安全に！」の文字を入れること。また、高炉・船・鉱山など特定の業種に偏った図柄や、日本製鉄 (株)のロゴマーク、アニメキャラクター等の使用は避けること。

色は何色でも可とする。ただし、できるだけ濃い色を使用すること。

図柄の中に必ず「ご安全に！」の文字を入れる。作品の裏面に「組合名・支部名」「組合員の氏名」「作成者の氏名」「年令・学年」「組合員との続柄」を記入すること。

④提出枚数

各支部 1 点の提出とする。

⑤使　　途

和歌山労組で選考を行った後、連合会を通じて、最優秀作品 1 点並びに優秀作品 2 点、佳作の上位 2 点の計 5 作品を基幹労連に応募する。併せて、最優秀作品 1 点については、ＮＳＧＲへの応募作品としても取り扱う。

⑥表　　彰

最優秀賞：1 点　優秀賞：2 点　佳作（参加賞）

⑦そ の 他

提出された作品については、組合会館へ掲示する。

（2）安全標語について（全組合員対象）

①対　　象

全組合員

②選　　考

支部で取りまとめを行い、支部優秀作品を 3 点選考した上で提出すること。

③使　　途

和歌山労組で選考を行った後、最優秀作品 1 点はＮＳＧＲの応募作品とする。

④表　　彰

最優秀賞：1 点　優秀賞：2 点　参加賞

⑤注 意 点

未発表作品での応募とする。

⑥そ の 他

提出された作品の中から 2022 年の和歌山労組年間安全スローガンを選出

するが、作品については改めて発表することとする。

3. 応募締切

安全ポスター・安全標語共に 2021 年 8 月 2 日（月）組合必着とする。

連合「2021 年生活アンケート」について

1. 調査対象　　年代別組合員

（1）20 歳代・・・・・・5 人

（2）30 歳代・・・・・・7 人

（3）40 歳代・・・・・・6 人

（4）50 歳代・・・・・・7 人　合計 25 人

2. 調査方法

調査票への自己記入によるアンケート方式

3. 締め切り

7 月 26 日（月）　労働組合必着（担当　中出まで）

和歌山労組第 52 期　第 6 回組織機構・財政検討委員会（最終答申）

和歌山労組の健全な組織・財政基盤の構築に向けて、第 52 期において計 6 回「組織機構・財政検討委員会」を開催し、最終答申として下記の内容について確認した。

1.一次答申の内容

（1）ユニオン杯の種目について
（2）機関会議の委任制の検証結果について
（3）支部体制について

2. 最終答申に向けた検討内容

（1）執行部・職員体制のあり方について
（2）支部体制のあり方について
（3）組合会館の今後のあり方
（4）印刷費の削減について
（5）財政の再検証について

内容につきましては、組合ホームページに掲載している第 24 回中央委員会資料をご参照ください。

2021 年度 2／四期合理化案件への対処方針に関する件

去る 2021 年 4 月 27 日に開催した労使協議会において、会社より「2021 年度 2／四期合理化案件について」の提案を受け、後日あらためて話し合いの場を持つとしていた。

執行部と当該支部長は、本合理化の試行期間中、組合員の作業負荷や作業の適正化等を確認すべく、当該職場を訪問しヒアリングを中心とした状況把握に務めてきた。また、先般、試行期間終了に伴い効果確認を行ったところである。
これらのことを踏まえ、本合理化案件について以下の通り取り扱うこととする。

【対象職場】
海南小径製管工場　東第二精整オフライン職場

本件については、2021 年 5 月 1 日から 5 月 31 日にかけて実施した試行結果を踏まえ、2021 年 6 月 16 日に効果確認を行ったところである。その結果、生産量が減少している中での試行となったものの、回復に転じた場合においても、当該職場組合員の作業負荷等に何ら問題がないものと判断したことから、組合として要員改訂を了承する。

和歌山県労働者共済生活協同組合「第 64 回通常総代会」およびこくみん共済 coop 和歌山推進本部「第 4 回代表者会議」対策に関する件

1.日　　時

2021 年 7 月 29 日（木）13 時 00 分開会

2.場　　所

和歌山県勤労者福祉会館
「プラザホープ」4 階ホール

3.出 席 者

＜和歌山・海南地区総代＞
支部長：堀之内、上田、小野、
執行部：柳谷、中濱、中出、平垣、福井、廣田
出席者　平垣、福井
山本組合長は現理事として出席

4.議　　事

＜第 64 回通常総代会＞
第 1 号議案　2020 年度事業報告および決算報告承認の件
第 2 号議案　2020 年度剰余金処分案承認の件
第 3 号議案　2021 年度事業計画および予算設定の件
第 4 号議案　2021 年度役員報酬額設定および役員退任慰労金支給承認の件
第 5 号議案　定款の一部改正承認の件
第 6 号議案　監査規則の一部改正承認の件
第 7 号議案　役員選挙の件
第 8 号議案　振替増資承認の件
第 9 号議案　こくみん共済 COOP＜全労済＞総会の議案審議の件
第 10 号議案　こくみん共済 COOP＜全労済＞総会代議員選出の件
第 11 号議案　議案決議効力発生の件
＜第 4 回代表者会議＞
付議事項 1　2020 年度和歌山推進本部推進活動報告について
付議事項 2　2021 年度和歌山推進本部推進活動計画について
付議事項 3　代表委員選任について